

4・5月の講座

〈参加申込〉電話(03-3502-3340)またはホームページにて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。当館1階の受付でもご予約を承ります。各講座ともに定員になり次第、締め切らせて頂きます。キャンセルの場合はご連絡ください。参加費は当日支払いです。千代田区民料金のある講座は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

▶「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリーに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

4/4 (水) 境界を超えるクラシック —新天地を求めた作曲家たちのエネルギー(全2回) ～「ラ・フォル・ジュルネTOKYO2018」を前に～ 第2回「境界を超えた作曲家たちのドラマ」

講師：飯田 有抄(クラシック音楽ファシリテーター、ライター)

時代の流れや揺れ動く社会情勢の中、住み慣れた土地を離れ新天地での活動を決意した作曲家たちがいます。彼らは何を思い、作品にどんなエネルギーを込めたのでしょうか。彼らの創作活動を紹介しながら「新しい世界へ」という音楽祭のテーマに迫ります。

(協力：ラ・フォル・ジュルネTOKYO2018運営委員会、ラックスマン、フォステクス、ナクソス・ジャパン)

- 日時：4月4日(水) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：200名 ■参加費：500円



4/13 (金) お茶と健康

講師：大森 正司(大妻女子大学「お茶大学」校長)

人がこの世に誕生して最初にする行動は、食べ物「食べる」という行動です。以来、人は一生懸命食べる訳ですが、この時、何を、誰と、どこで、どのようにして「食べる」か、そして「飲む」かということは、その人の身体と心の健康に大きく影響します。茶との関係を含めて解説したいと思います。

- 日時：4月13日(金) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場：4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員：60名 ■参加費：1000円



4/19 (木) 生物に学ぶものづくり

講師：赤池 学(ユニバーサルデザイン総合研究所所長)

これからのものづくりは、人類を含めたすべての命に安全であるかどうかを軸に進めていくべきです。そこで注目されるのが、生き物が開発してきた技術やシステム、「生物を規範とする工学」です。今回の講義を通じ、生物という38億年の教師たちに学び直す楽しさと深さをお感じいただきたいと思います。

- 日時：4月19日(木) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：200名 ■参加費：1000円



4/24 (火) 大嘗祭と日本人 —基層文化から日本を問い直す

講師：工藤 隆(大東文化大学名誉教授)

大嘗祭(だいじょうさい)が古代天皇国家の祭祀として登場したのは、600年代末ごろです。その祭祀が、1300年以上もあとの、近代国家日本の21世紀にも挙行されます。その本質・原型・源を探ると、それが縄文・弥生時代以来のアニミズム系文化の残像を伝え、ヤマト的なものの結晶でもあることを明らかにします。

- 日時：4月24日(火) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：200名 ■参加費：1000円



4/25 (水) 痛みの科学と医学 —私たちは痛みを克服できるだろうか

講師：後藤 秀機(サイエンスライター)

痛みを発する局所のメカニズムやその情報を伝える痛覚神経は解明された。しかし、脳がどのように痛みを感じているかは不明である。一方、世界中で痛みに効く薬草が語り伝えられ、現在、麻酔薬、鎮痛薬、医療用麻薬として使われている。発痛と鎮痛に関する研究の現状とこれからの挑戦について講義する。

- 日時：4月25日(水) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場：4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員：60名 ■参加費：1000円



5/2 (水) 星と旅するワールドツアー ～世界の星の歴史と文化～ ヨーロッパ編

講師：皆川 敏春(星のソムリエ®みたか)、福原 菜穂子(星のソムリエ®みたか)

天文学をめぐる歴史は、当時の文化や社会の動きの中で大きく関わりあうと同時に、世界の中心にあった地球を、何の変哲もない宇宙の片隅へと追いやってしまうほどに発展してきました。今年の星のソムリエとめぐる星の旅の初回は、時空を超えて天文学の起源をヨーロッパに訪ねます。

- 日時：5月2日(水) 19:00～21:00(18:30開場)
- 会場：4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員：60名 ■参加費：1000円



写真：皆川敏春氏 撮影

5/7 (月) 世界の音楽2017-2018 風と大地の育んだ音～馬頭琴の魅力～

講師：美炎(馬頭琴奏者)

モンゴルの民族楽器である馬頭琴。本来の民謡、そしてモンゴルでの楽曲から、音楽のジャンルを超えることで様々な表情をみせる馬頭琴の魅力をパーカッションとキーボードと共にお届けします。



- 日時：5月7日(月) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場：4階 スタジオプラス(小ホール) ■定員：60名 ■参加費：1000円

5/18 (金) 立木写真館(なっちゃんの写真館)が見つけた 世紀を超えた日露友好 ～日露国交150年～

講師：立木 さとみ(立木写真館常務取締役)

徳島の立木写真館(なっちゃんの写真館)にある日突然ロシアから送られて来た1枚の写真。それは、日露戦争時(1905年)に香川県普通寺で撮影されたロシア兵俘虜の集合写真だった。写真が見つないだ過去と現在、人の縁。怒涛のように展開する奇跡のストーリーをワクワクドキドキしながらお楽しみください。



- 日時：5月18日(金) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場：4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員：60名 ■参加費：1000円

5/25 (金) 千代田区民講座 うた 陽気な「童謡のおばさん」を語る

講師：村井 実(ジャーナリスト/「JAPAN TODAY」編集長)

昨年7月6日、NHKのラジオ番組の「うたのおばさん」として知られる安西愛子さんが百歳で大往生されました。3期に渡って参議院議員を務める一方で、童謡振興議員連盟を結成し、日本の童謡の普及に大きく貢献しました。当時、最も親交の深かった新聞記者だけが知っている「安西愛子伝」を語ります。(主催：NPO法人 神田雑学大学、共催：日比谷図書文化館)



- 日時：5月25日(金) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場：4階 スタジオプラス(小ホール) ■定員：60名 ■参加費：無料

こどもの読書週間in千代田区立図書館 “ヨムキクちよだ2018”

5/10 (木) ビジネスパーソンのための絵本講座 絵本の力をビジネスに活かしませんか?

講師：児玉 ひろ美(JPIC読書アドバイザー)

絵本には、子どもの育ちや学びに良いことがたくさん詰まっています。では、そのギュッと詰まった良いことを、ビジネスの現場で活かすことはできないでしょうか? 本講座では、絵本の読み聞かせとワークショップを通し、絵本の新たな楽しみ方(=可能性)を体験していただきます。それらはお子さんへの読み聞かせは勿論、ビジネスの場でも、きっとお役に立つことでしょう。

- 日時：5月10日(木) 19:00～21:00(18:30開場) ■会場：4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員：30名 ■参加費：500円(千代田区民無料)



古文書塾てらこや 【4月期本講座開講】



古文書専門塾として、初心者から経験者まで楽しみながら学んでいただける「古文書塾てらこや」。多種多様な講座を開講します。

	講座名	曜日・時間	初回目
入門コース 120分	古文書のいろは 筆字のくずし字	(月) 10:30～	4/9
		(木) 13:30～	4/19
		(金) 13:30～	4/20
		(金) 18:30～	4/13
	いろはの次 — 大江戸大変	(月) 18:30～	4/9
	いろはの次 — 江戸時代の海外知識	(金) 10:30～	4/13

本科コース 120分	文人画と碑文 — 掛軸を読む	(日) 13:30～	4/22
	江戸のコミック(黄表紙)と滑稽本を読む	(金) 18:30～	4/20
	絵と文字で楽しむ江戸歌舞伎(応用編)	(土) 13:30～	4/21
	翻字者育成講座 国文学研究資料館蔵『源氏物語 若紫』を読む	(土) 14:30～	5/12

特別講座 90分	自分の花押(かおう)を持ってみませんか	(火) 13:30～	4/10
	大久保利通の手紙を読む	(火) 19:00～	4/10
	浮世絵を読む【紅色クラス】	(水) 10:30～	4/11
	浮世絵を読む【藍色クラス】	(水) 10:30～	4/18
	商家文書を読みとく—三井越後屋の奉公人	(水) 19:00～	4/11
	くずし字で読み解く茶の湯の伝書	(木) 13:30～	4/12
	江戸を楽しむ—続・江戸の寺社あれこれ	(木) 18:30～	4/12
	絵と文字で楽しむ江戸歌舞伎(入門編)	(土) 10:30～	4/21

- 会場：4階 セミナールーム(会議室) ■定員各23名(申込順)
- 参加費：【入門コース】【本科コース】各33,600円(全10回/各回120分/6ヶ月。別途資料代1,000円)【特別講座】各13,650円(全5回講座・3か月分。別途資料代500円)※翻字者育成講座には別途テキスト 国文学研究資料館蔵『源氏物語 若紫』(税込1,512円 2016年 新興社)が必要です。(当館でのご用意も承ります。)※古文書塾てらこやに関する資料をご希望の方には無料で送付いたします。
- お問合わせ：電話 03-3502-3340

特別研究室企画展示《予告》

若き日の明治天皇とグラント大統領 —内田嘉吉文庫に見る日米交流の原点—

4月17日(火)～6月30日(土)

開国・維新後に日本と関わりを持った外国人として、内田嘉吉文庫で所蔵している米 国グラント大統領に関する資料を展示します。大統領在任中の岩倉使節団との会見の様子などのほか、退任後の世界旅行で日本を訪れた際に非公式会談を行った若き日の明治天皇とのエピソードや図版もあわせて紹介します。



『Around the world with General Grant』/ John Russell Young 著 / 1879年

ポモ—又広報室より

3月14日(水)からリニューアルした千代田区立図書館のホームページはもうご覧いただけましたでしょうか。日比谷図書文化館の情報だけではなく、千代田区内の図書館のイベントや展示情報が相互に調べられるようになりました。また、スマートフォン対応もしているので、各館の情報はもちろんのこと蔵書の検索などより身近にアクセスしていただけます。4月からの新しい生活に千代田区立図書館、日比谷図書文化館のページを是非ご活用ください。

- 日比谷図書文化館のページURL <https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>

